

水俣病と熊日

新聞週間に寄せて

水俣病が勃発されてから、十五年の時が経たれた。一化学工場がこれだけの汚水を引き出した。世界に例のない汚染水が、これまでに四十八の尊い命を奪い、百四十人半は病人に罹り、いまも未知火地帯に罹る千五百人の罹病者が目を見えないままに生きている。この十五間の汚染水は、まさに狂った怪物の吐き出しであつて、いまも水俣町の汚染水を飲み、またまた狂った怪物の吐き出しであつて、水俣町に千五百人の罹病者が目を見えないままに生きている。この十五間の汚染水は、まさに狂った怪物の吐き出しであつて、いまも水俣町の汚染水を飲み、またまた狂った怪物の吐き出しであつて、水俣町に千五百人の罹病者が目を見えないままに生きている。

本社公害取材班

△スクープも数々▽ 水俣病が発見されてから十五年、早いものだが、A この十五年間に、熊本の水俣町に千五百人の罹病者が目を見えないままに生きている。この十五間の汚染水は、まさに狂った怪物の吐き出しであつて、いまも水俣町の汚染水を飲み、またまた狂った怪物の吐き出しであつて、水俣町に千五百人の罹病者が目を見えないままに生きている。

記者座談会

一貫して工場真犯人説をとる

血みどろの取材

世論しだいに動く



水俣病問題は常にマスコミの強い関心を集めている

水俣病を追って15年

水俣病が発見されてから、十五年の時が経たれた。一化学工場がこれだけの汚水を引き出した。世界に例のない汚染水が、これまでに四十八の尊い命を奪い、百四十人半は病人に罹り、いまも未知火地帯に罹る千五百人の罹病者が目を見えないままに生きている。この十五間の汚染水は、まさに狂った怪物の吐き出しであつて、いまも水俣町の汚染水を飲み、またまた狂った怪物の吐き出しであつて、水俣町に千五百人の罹病者が目を見えないままに生きている。

ことし9月開かれた県公害被害者認定審査会

熊日に期待する

真実をえぐり出す努力



宇井 純

も十年の時が経たれた。一化学工場がこれだけの汚水を引き出した。世界に例のない汚染水が、これまでに四十八の尊い命を奪い、百四十人半は病人に罹り、いまも未知火地帯に罹る千五百人の罹病者が目を見えないままに生きている。この十五間の汚染水は、まさに狂った怪物の吐き出しであつて、いまも水俣町の汚染水を飲み、またまた狂った怪物の吐き出しであつて、水俣町に千五百人の罹病者が目を見えないままに生きている。

日本公害の公害被害者認定審査会

水俣病問題は常にマスコミの強い関心を集めている。この十五年間に、熊本の水俣町に千五百人の罹病者が目を見えないままに生きている。この十五間の汚染水は、まさに狂った怪物の吐き出しであつて、いまも水俣町の汚染水を飲み、またまた狂った怪物の吐き出しであつて、水俣町に千五百人の罹病者が目を見えないままに生きている。

水俣病年表

- 昭和24-25 水俣町内で魚介類が水俣病で死んでいる。
- 26-27年 百瀬港内の魚類全滅。
- 28年 水俣町で水俣病発生。この年、水俣町で水俣病発生者1号発生(このときは原因不明)。
- 29年 水俣町で水俣病発生。この年、認定患者12人発生。
- 30年 水俣町で水俣病発生。この年、認定患者14人発生。
- 31年 5月 新日新製薬株式会社から原因不明の患者発生(この患者が水俣病発生者)。「水俣病対策委員会」設置。熊本県庁に「水俣病研究班」設置。患者を伝染病棟に隔離。
- 32年 1月 熊本は「水俣病の原因は重金属、新日新の排水にあり」と発表。百瀬港でも水俣病発生。8月 水俣町内の魚類全滅。
- 33年 8月 水俣町で水俣病発生。この年、認定患者14人発生。
- 34年 5月 新日新製薬株式会社から原因不明の患者発生(この患者が水俣病発生者)。「水俣病対策委員会」設置。熊本県庁に「水俣病研究班」設置。患者を伝染病棟に隔離。
- 35年 4月 熊本県庁で水俣病発生。この年、認定患者14人発生。
- 36年 9月 水俣町で水俣病発生。この年、認定患者14人発生。
- 37年 11月 熊本県庁で水俣病発生。この年、認定患者14人発生。
- 38年 2月 熊本県庁で水俣病発生。この年、認定患者14人発生。
- 39年 6月 熊本県庁で水俣病発生。この年、認定患者14人発生。
- 40年 1月 熊本県庁で水俣病発生。この年、認定患者14人発生。
- 41年 6月 熊本県庁で水俣病発生。この年、認定患者14人発生。
- 43年 1月 熊本県庁で水俣病発生。この年、認定患者14人発生。
- 44年 2月 熊本県庁で水俣病発生。この年、認定患者14人発生。
- 45年 4月 熊本県庁で水俣病発生。この年、認定患者14人発生。

水俣病発生者1号発生(このときは原因不明)